

本学の障がい学生修学支援ルームには、交流スペースが設置されており、
だれでも自由に利用・交流できる場として提供しています。

コロナ禍以降、交流スペースにおける学生同士の交流の機会が減っていたため、
交流スペースを利用しやすくなるような取り組みを行っています。

登録ガイダンス



サポート学生登録を希望する学生向けに、
先輩サポート学生が支援ルームの活動を紹介する、
「登録ガイダンス」を実施しています。
あえて先輩と対面する場を設けることで、
人間関係のつながりができたり、
支援ルームの雰囲気そのものを
感じたりすることができます。

季節イベント

七夕、ハロウィン、クリスマスと季節行事に合わせた
プチイベントを開催しています。
サポート学生や利用学生に限らず、通りすがりの
学生や教職員の方々にもご参加いただき、
交流スペースを利用するきっかけづくりや、
支援ルームの活動の周知に取り組んでいます。
写真は今年度の七夕イベントでの様子です。



手話講座

レベル別に2種類の手話講座を
実施しています。
講義室で実施するよりも、1つの机を囲むことで、
学生同士が手話でやりとりをしやすくなりました。
講座が終了後、受講生同士でそのまま雑談を
続けていることもあります。
写真は手話講座初級の様子です。



支援ルームキャラクター
ここわ

交流ノートなど



誰でも記入可能な自由帳やお湯が入ったポットを
設置しています。
学生がイラストや近況を記入してノート内での
交流が生まれたり、休憩時間にはお湯を注いだ
学生が、そのまま交流スペースで過ごしたりして
います。